

所 属	健康福祉部 医療整備課		
担当(係)名	医師確保担当	内線	2528

新 ドクターヘリの導入

< 地域医療再生臨時特例基金事業 >

1 事業費	【財源内訳】	【主な使途】
518,236	国庫 72,744	負担金、補助及び交付金 512,996
(前年度 14,529)	一般財源 445,492	

2 背景・現状

広大な県土を有し、かつ山間地域が多い本県にとって、陸上搬送手段による救急搬送体制及び広域救急患者搬送体制の充実には大きな制約がある。

3 事業目的

ドクターヘリを導入し、重篤患者への救急専門医等による早期の治療着手や、高度な集中治療を緊急に必要とする患者の搬送など、広域救急患者搬送体制を充実することにより、救急患者の救命率の向上と後遺症の軽減及び地域医療格差の是正を図る。

4 事業概要

平成22年度中を目途にドクターヘリの運航を開始する。

新 ドクターヘリの運航及び基地病院整備 (295,763千円)

- ・基地病院への運航経費の補助(ドクターヘリの運航経費、搭乗医師・看護師経費、ドクターヘリ運航調整委員会経費)
- ・基地病院の運航設備(無線、機体搭載用医療機器)、ヘリポート整備、実務研修に係る経費への補助

新 基地病院以外の県内運航整備 (221,558千円)

- ・ドクターヘリの運航体制整備のため、基地病院以外のヘリポート整備への助成
- ドクターヘリ講習会への参加等 (915千円)
- ・日本航空医療学会が主催する講習会への県下救命救急センター医師等の参加

(款) 4 衛生費	(項) 1 医務費	(目) (2) 医務費
(明細書事業名)	医療監視等指導費	
ドクターヘリ導入事業費		